

NO37 幕藩体制の動揺①

三大改革はセンターでどのように出題されているのか！出題数は最も多い。明日が入試なら江戸の三大改革を復習しよう！は正解である。

NO245 大名にかかわる江戸幕府の政策 2011 本試

大名にかかわる江戸幕府の政策について述べた次の文 X・Y と、それが行われたときの将軍の名前 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X この将軍のとき、大名改易の理由の一つとなっていた末期養子の禁止をゆるめた。

Y この将軍のとき、石高 1 万石につき米 100 石を献上させる見返りとし、参勤交代の在江戸期間を短縮した。

Aa 徳川家光 b 徳川家綱 c 徳川吉宗 d 徳川慶喜

① X-a Y-c ② X-a Y-d ③ X-b Y-c ④ X-b Y-d

正解→X 4 代将軍家綱のとき由井正雪の乱がおこり、末期養子の禁を緩和して、大名の改易を減らし、牢人の増加を防ごうとした。8 代吉宗のときに上げ米で、③

NO246 江戸の都市政策 2000 本試 年代整序

古い順に並び変えよ

- 株仲間を解散させ、物価引下げをはかった。
- 七分積金をもとに、江戸町会所によって都市貧民を救済する体制がつくられた。
- 消防制度を整備して、町火消を設置した。

正解→ [3→2→1] 3. 町火消は享保の改革(8 代将軍徳川吉宗)で整備された。2. 七分積金は寛政の改革(11 代将軍徳川家斉・老中松平定信)の政策。1. 株仲間解散は天保の改革(12 代将軍徳川家慶・老中水野忠邦)。

NO247 近世の海外情報 2014 本試

近世の海外情報に関して述べた次の文 X・Y と、該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X この人物は、イタリア人のシドッチを尋問して海外情報を得た。

Y この書物は、仙台藩の藩医工藤平助が著したものである。

Aa 徳川吉宗 b 新井白石

Cc 赤蝦夷風説考 d ハルマ和解

① X-a Y-c ② X-a Y-d ③ X-b Y-c ④ X-b Y-d

正解→シドッチを尋問したのは新井白石、工藤平助の赤蝦夷風説考はお約束。正解→③

次の史料は、19 世紀前半の随筆『世事見聞録』の一部である。

(d)当世かくの如く貧福偏り勝劣甚だしく出来て、有徳人(富裕な人)一人あればその辺に困窮の百姓二十人も三十人も出来、(中略)百姓の騒動するは、領主・地頭(旗本などで領地を持つ人)の責めしいたぐる事のみにはあるべからず。必ずその土地に有余のものあつて大勢の小前(小百姓のこと)を貪るゆえ、(e)苦痛に迫りて一揆など企つるなり。

NO248 土地の所持・領有 2012 本試

下線部(d)に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 商品経済の発達とともに、在郷商人の活動がさかんになった。
- b 商品経済の発達とともに、札差とよばれる村役人の金融活動がさかんになった。
- c 質流れにより、土地を大規模に集積する地主が現れた。
- d 質流れにより、領地を集積する旗本・御家人が増えた。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→初めて見る史料ですが、史料の読み取りは必要のない問題だ。a は正文です。江戸時代中期以降は、地方の村々にも貨幣経済が浸透し、その中で活発な活動をしていたのが在郷商人です。b 札差は江戸で旗本・御家人の蔵米を扱っていた商人なので✖。土地を所持しているのか、土地を領有しているのかの問題です。旗本・御家人は武士なので年貢・諸役の徴収権を持っているだけで土地を所持しているわけだけではない。土地を所持しているのは早く賞です。従って正文は c です。正解→①

NO249 下線部(e)、幕末の民衆運動 2012 本試

幕末の民衆運動に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 佐倉惣五郎が、年貢減免を求めて将軍家茂に直訴した。

Y 「世直し」を唱える一揆や打ちこわしが起こった。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→佐倉惣五郎が何をしたのかが問われている。領主に直訴した人であつて将軍家茂に直訴したわけではないので✖。代表越訴型一揆です。Y は正しい。正解→③

百姓一揆シート

《難関レベル…有力な百姓が、零細農民を年季奉公人として使役することを **P** 地主手作 という》教科書 220P 参照。借金の返済ができず、田畑を手放す農民の増加を防ぐために発令されたのが、**Q** 質流れ禁令 である。この法令が出ると、同年、越後頸城郡高田で質地の無償取り戻しをめぐらした→**R** 質地騒動 が起きた。翌年にも出羽長瀨で質地騒動が起こると、幕府は質流れ禁令を撤回した。

- ・1 代表越訴型 一揆 (17 世紀後半) …村役人が百姓を代表し 2 領主 に直訴 代表者は後世、義民と呼ばれ伝説化、【3 佐倉惣五郎 (下絵)】など
- ・4 惣百姓 一揆 (17 世紀末～18 世紀) …広く農民が参加して領主に訴える
- ・5 世直し 一揆 (19 世紀) …領主への請願を中心としない →豪農・豪商への【6 打ちこわし】の形態をとる…幕末に頻発
- ・7 村方騒動 (18 世紀後半から増加) …【8 村役人】の不正を追求する運動 →貧農が村政への参加や村役人の交代を要求
- ・9 打ちこわし …都市の貧民が飢饉などで米価が高騰した際に豪商を襲撃 →享保の飢饉後、江戸で大規模な打ちこわし (1733) 【10 天明の打ちこわし】 (1787) 大阪での勃発を契機とする

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

NO250 松平定信・田沼意次の政治 2004 追試

田沼意次や松平定信が政治の実権を握っていたころの世相を風刺した次の川柳の背景について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

役人の子はにぎにぎをよく覚え（『俳風柳多留』）

- ① これは、田沼意次の時代に銀座が設立されたことを詠んだものである。
- ② これは、田沼意次の時代に賄賂が横行したことを詠んだものである。
- ③ これは、松平定信の時代に武道が奨励されたことを詠んだものである。
- ④ これは、松平定信の時代に学問が奨励されたことを詠んだものである。

正解→田沼政治のころの賄賂政治を風刺したもので、正解→②。松平定信の文武奨励の不満は「世の中に蚊ほどうるさきものはなし、ぶんぶというて夜も眠れず」である。

NO251 松平定信の政策 2005 本試

松平定信が行った政策に関して述べた次の文 X～Z について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 江戸で町入用を節約させ、七分積立を行わせた。

Y 飢饉に備えるため、米穀の貯蔵を命じた。

Z 『海国兵談』の著者である佐藤信淵を処罰した。

- ① X 正 Y 正 Z 誤
- ② X 正 Y 誤 Z 誤
- ③ X 誤 Y 正 Z 正
- ④ X 誤 Y 誤 Z 正

正解→①海国兵談は林子平はお約束。

NO252 江戸城下の町入地 2009 本試

江戸城下の町入地に関連して述べた次の文 X～Z について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 地主・家持・地借・店借が、町の構成員として自治に参加した。
- ② 天保の飢饉に際し、江戸の町人地で、町奉行所の元与力が、貧民救済のために武装蜂起した。
- ③ 江戸では、寛政期に飢饉や災害時の対策として町費の節約分の7割を積み立てるよう命じられた。
- ④ 江戸全体の人口に占める町人の人口の割合は、9割を超えていた。

正解→町の自治に参加できるのは、地主・家持であり、地借・店借は参加できないので①は✖。大塩平八郎の乱は江戸でなく大坂で②も✖。江戸の人口は100万人、そのうち町人は50万で④も✖。正解→③

NO253 江戸時代の都市と農村 2006 本試

江戸時代の都市と農村について述べた文として謝っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 都市では、常設の店舗を持たない棒手振が活動していた。
- ② 関東農村の治安維持をはかるために、関東取締出役が設置された。
- ③ 都市建設の進展にともなう木材需要に刺激されて、林業が発達した。
- ④ 農村の飢饉は、米価を下落させるなど都市の民衆にも影響を与えた。

正解→農村の飢饉は米価を上昇させる、明らかかな嘘を見破りたい。③か④で迷った人は甘い。

NO254 江戸時代の事件と騒乱 2004 本試

江戸時代に起こった事件や騒乱について述べた文として謝っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 生野の変は、開国派の武士たちが生野代官所を襲撃した事件である。
- ② 国学者の生田万は、越後柏崎の代官所を襲撃した。
- ③ 慶安の変は、由井正雪を首謀者とする幕府転覆の未遂事件である。
- ④ シャクシャインは、アイヌの人々を率いて松前藩に反抗した。

正解→生野の変は、尊王攘夷派が起こしたので✖、正解→①

NO255 近世の飢饉への対応策 2015 本試

近世の飢饉への対応・対策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 寛永の飢饉で被害を受けると、幕府は百姓による田畑の永代売買を公認した。
- ② 享保の改革では、上米の制により、農村から余った米を買い上げて米価の下落を防ぐとともに、飢饉や災害に備えた。
- ③ 寛政の改革では、町入用節約分の7割を町会所に積み立てさせて、飢饉や災害に備えさせた。
- ④ 天保の飢饉に際して大坂では、富裕な商人が米を売り惜しみせず、米価は安定していた。

正解→正文は③、あとは悪文ですな。こういう問題はずまらない。

NO256 水野忠邦の政策 2005 本試

水野忠邦は次のような法令を出している。この史料から読み取れることについて述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

近年御府内（江戸）に入り込み、裏店（町屋敷の裏にある借家）等借り請け居り候者の内には妻子等もこれ無く、一期住み（一年契約の奉公人）同様のものもこれ有るべし。左様の類は早々村方へ呼び戻し申すべき事。

- ① 農民の妻帯を禁止している。
- ② 農民の出稼ぎを奨励している。
- ③ 江戸への流入者を永住させようとしている。
- ④ 江戸への流入者を帰村させようとしている。

正解→④猫問（▽▽）